

この5年間を 復興の加速と 次への備えに 活かすために

土木学会主催 東日本大震災5周年シンポジウム

場所 **発明会館 ホール** (東京都港区虎ノ門2-9-14) 定員 **300名**

主催 公益社団法人 土木学会 (東日本大震災復興支援特別委員会)

後援 (予定) 国土交通省、日本建築学会、日本都市計画学会、日本原子力学会、地盤工学会

日時 2016 (平成28) 年 **3月1日 (火)**
10:00~17:00

10:00~10:15 開会あいさつ 公益社団法人土木学会 会長 廣瀬 典昭

10:15~12:00 セッション1: 減災アセスメント: 津波総合減災を目指して
座長: 岡安 章夫 (東京海洋大学)

13:15~15:00 セッション2: 「危機耐性」を考慮した耐震設計体系/ 試案と実装に向けた課題
座長: 長尾 毅 (神戸大学)

15:15~17:00 セッション3: 福島第一原発事故由来の放射性汚染廃棄物対策の着実な推進に向けて~ 福島の早期の復興を目指して~
座長: 大西 有三 (関西大学)

日時 2016 (平成28) 年 **3月2日 (水)**
10:00~17:00

10:00~11:45 セッション4: 災害対応のソフト~人・組織・地域~
座長: 須藤 英明 (鹿島建設)、松本 直也 (東日本建設業保証)

13:00~14:45 セッション5: 東北の津波被災地復興の経験から何を学ぶか?
座長: 岸井 隆幸 (日本大学)

15:00~16:45 セッション6: 福島第一原発事故被災地の復興をどう進めるか?
座長: 家田 仁 (東京大学/政策研究大学院大学)

16:45~17:00 クロージングセッション: この5年間を、復興の加速と次への備えに活かすために
座長: 佐藤 慎司 (東京大学)

※同日とも、出演者は事情により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
○プログラムの詳細はホームページ (<http://committees.jsce.or.jp/2011quake/>) でご確認ください。

■参加費【二日間通し料金・資料代含む】

【事前申込】 会員 (後援学会員含む) 5,000円、非会員6,000円、学生2,000円 【当日申込】 6,000円
※当日申込の場合、定員超過で入場できない可能性があります。あらかじめご了承ください。

■参加申込 土木学会ホームページの本部主催行事申込 (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) からお申込みください。



■問い合わせ先: 公益社団法人 土木学会 事務局 二瓶
TEL: 03-3355-3559 FAX: 03-5379-2769
E-mail: snihei@jsce.or.jp

本シンポジウムは
dVd (土木ボランティア寄附) 助成事業です。
本シンポジウムは土木学会認定CPDプログラム
(建設系CPD協議会認定プログラム) です。



参加申込ページ